

COPYRIGHT © Hangzhou EZVIZ Software Co, Ltd. 禁・無断複製。

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. (以下、「EZVIZ」とする) の所有するものとします。本ユーザーマニュアル（以下、「本マニュアル」とする）は、EZVIZ の事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず、再生産、変更、翻訳または配布できないものとします。特に規定されていない限り、EZVIZ は、明示の有無によらず、本マニュアルに関しての補償はおこないません。

このマニュアルについて

本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されることがあります。最新版は、ezviz™ Web サイトを参照してください (<http://www.ezviz.com>)。

改訂記録

ニューリリース - 2025 年 1 月

商標に関する謝辞

EZVIZ™, などの EZVIZ の商標およびロゴは、さまざまな国や地域における EZVIZ の所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、EZVIZ では、明示の有無によらず、一切の保証（性能、品質、特定の目的に対する適合性および第三者の権利非侵害を含みますが、これらに限定しない）を行いません。EZVIZ およびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む、特別、必然、偶発または間接的な損害に対して、たとえ EZVIZ がそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

適用法で認められる最大限の範囲において、いかなる場合も、すべての損害に対する EZVIZ の責任総額は、本製品の当初の購入価格を超えないものとします。

EZVIZ は、以下に起因する製品の中止またはサービスの終了の結果から生じる人身傷害または財産上の損害に対して一切の責任を負わないものとします。a) 不適切なインストールまたは要求以外の使用、b) 国または公共の利益の保護、c) 不可抗力、d) ご自身または第三者（第三者の製品、ソフトウェア、アプリケーションなどの使用を含むが、これらに限定されない）に起因するもの。

インターネットアクセスを伴う製品に関して、当該製品の一切の使用は、お客様自身の責任によるものとします。EZVIZ は、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて、EZVIZ は適宜技術サポートを提供します。監視法やデータ保護法は、法域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合、EZVIZ は責任を負わないものとします。

上記と適用法における矛盾がある場合については、後者が優先されます。

目次

概要

1. パッケージ同梱物	1
2. 基本操作	2

基本配線図

3

EZVIZ アプリの入手

4

デバイスを EZVIZ アプリに追加します

4

1. Wi-Fi リレーを追加	4
2. Matter をセットアップ	5

デバイスインストール

6

1. 電源を切る	6
2. ケーブルの接続	7
3. デバイスの設置	7

EZVIZ アプリの操作

8

1. Wi-Fi リレーページ	8
2. ページを切り替える	9

仕様

10

EZVIZ Connect

11

1. Amazon Alexa を使用する	11
2. Google Assistant を使用する	12

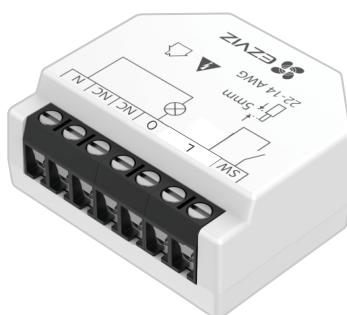
概要

T35 Wi-Fi リレーは、小型のスマートスイッチであり、携帯電話、タブレット、PC、またはホームオートメーションシステムを通じて電化製品を遠隔操作することができます。ローカル Wi-Fi ネットワークで単独で動作することも、クラウドホームオートメーションサービスを通じて操作することもできます。

ユーザーがインターネット接続可能な場所であれば、デバイスが Wi-Fi ルーターとインターネットに接続されている限り、遠隔でアクセス、操作、監視することができます。

標準的な電気壁ボックス、電源ボタンやライトスイッチの裏、またはスペースが限られた他の場所に後付けすることができます。

1. パッケージ同梱物



または



Wi-Fi リレー (×1)



ピン (×1) Matter セットアップ手順書 (×1)



規制情報 (×1)

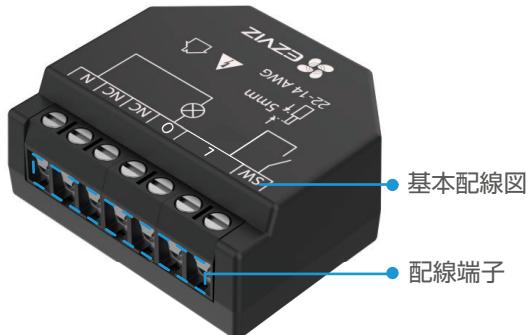


操作簡易マニュアル (×1)

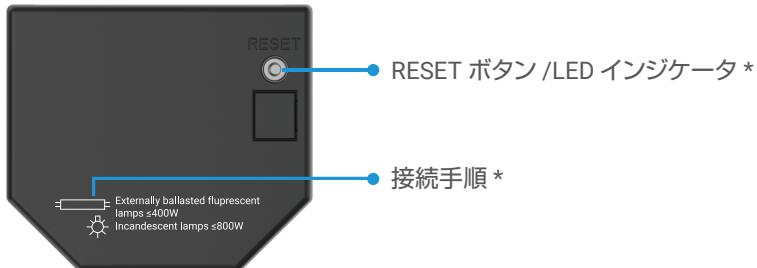
- ① • すべてのデバイスの外観は、実際の商品と異なる場合があります。
• 黒色の T35 は電力計測機能を備えています。

2. 基本操作

以下の説明では、電力計付きの T35 を例として取り上げます。



前面図



背面図

* LED インジケータ

- 青く点灯: デバイスは Wi-Fi ネットワークに接続されています。
- • ゆっくり青で点滅: デバイスが Wi-Fi ネットワークから切断されています。
- 青く素早く点滅: 設備は Wi-Fi 設定可能状態です。

* RESET ボタン

Wi-Fi 設定モードに入る:

ピンを使って RESET ボタンを 4 秒間押し続けると、インジケーターが青色で速く点滅し、デバイスが Wi-Fi 設定の準備ができたことを示します。

- ① Wi-Fi 構成モードは 180 秒間続きます。この期間内に Wi-Fi 設定を完了しない場合、デバイスは自動的に元の Wi-Fi ネットワークに再接続します。

* RESET ボタン

工場出荷時の設定に戻す :

ピンを使って RESET ボタンを 10 秒間押し続け、インジケーターが再び青色で速く点滅するまで待ってから、ボタンを離します。デバイスは工場出荷時の設定に戻ります。

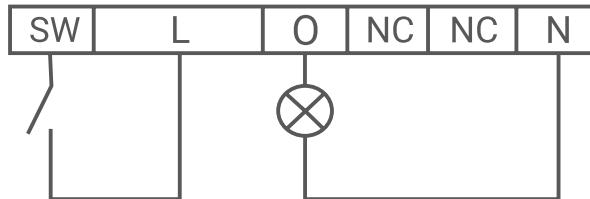
* 接続手順

 製品は外部安定器付き蛍光灯(0 ~ 400W)に接続可能です。



製品は白熱電球(0 ~ 800W)に接続可能です。

基本配線図



端子	ケーブル
N 中性端子	N ニュートラルケーブル
L ライブ(100-240VAC)端子	L ライブ(100-240VAC)ケーブル
SW スイッチ入力端子	
O 負荷回路出力端子	
通 常 内部接続なし	
閉	

EZVIZ アプリの入手

1. 携帯電話を Wi-Fi ネットワークに接続します(推奨)。
2. App Store または Google Play™ で「EZVIZ」と検索して、EZVIZ アプリをダウンロード、インストールします。
3. アプリを起動し、EZVIZ ユーザーアカウントを登録します。



- ① 既にアプリを使用している場合、最新バージョンであることをご確認ください。アップデートが入手できるかどうか確認するには、App Store に進み、EZVIZ を検索してください。

デバイスを EZVIZ アプリに追加します

1. Wi-Fi リレーを追加

1. あなたの EZVIZ アプリアカウントにログインしてください。
2. ホーム画面で右上隅の「+」をタップし、QR コードをスキャンインターフェイスを開きます。
3. デバイスの背面またはクイックスタートガイドの表紙にある QR コードをスキャンしてください。



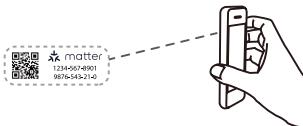
4. EZVIZ アプリウィザードに従って Wi-Fi 設定を完了し、EZVIZ アプリアカウントにデバイスを追加します。

- ① 追加に成功すると、デバイスの LED インジケーターが青色に点灯します。

2. Matter をセットアップ

- ① • Matter を設定するには、Wi-Fi リレーと携帯電話が同じ Wi-Fi ネットワークに接続されている必要があります。
• コードを今後の参照のために保管してください。

1. Wi-Fi 中継機を EZVIZ アプリに追加した後、Matter をサポートするアプリを開きます。
2. アプリの指示に従い、Matter セットアップコードをスキャンするか、Matter セットアップ手順の表紙または Wi-Fi リレー本体に記載されている数値セットアップコードを入力してください。



3. ウィザードに従って、Wi-Fi リレーをアプリに追加してください。
4. セットアップが完了すると、Wi-Fi リレーがアプリに表示されます。

デバイスインストール

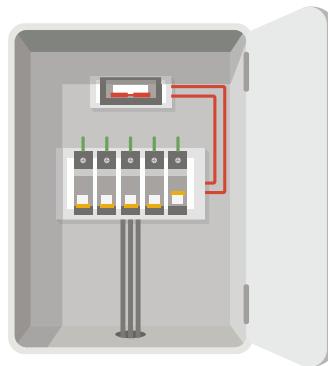


- ・設置前に、ケーブルの絶縁が損傷していないことを確認してください。
- ・設置は資格を持った電気技師が行うようにしてください。
- ・接続の変更は、デバイス端子に電圧が存在しないことを確認した後に行う必要があります!
- ・デバイスは、該当する規格および安全基準に準拠している場合にのみ、電気回路や電化製品に接続し、制御することができます!
- ・指定された最大負荷を超える機器にデバイスを接続しないでください!
- ・これらの指示に示された方法でのみデバイスを接続してください。他の方法では損傷や怪我を引き起こす可能性があります!
- ・デバイスの修理やサービスを自分で試みないでください!

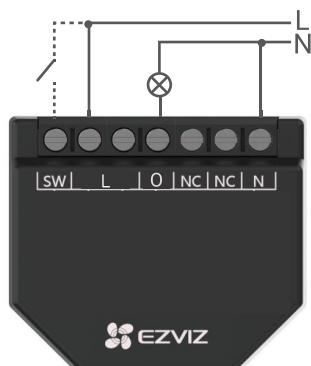
1. 電源を切る

デバイスを取り付ける前に、回路ブレーカーをオフにし、位相テスターまたはマルチメータを使用して端子に電圧がないことを確認してください。

- ❶ デバイスに電圧がないことを確認した場合のみ、デバイスの取り付けと配線を進めることができます。



2. ケーブルの接続



1. 両方の L 端子をライブケーブルに接続し、N 端子をニュートラルケーブルに接続してください。
2. 負荷回路を O 端子と中性線ケーブルに接続してください。

❶ 必要に応じてデバイスをボタンまたはスイッチに接続してください。

3. デバイスの設置

配線が完了したら、以下の図を参考にしてスイッチまたはボタンの裏にデバイスを取り付け、その後ドライバーを使用してスイッチまたはボタンを締め付けると、設置が完了します。



EZVIZ アプリの操作

- ① アプリインターフェイスはバージョンのアップデートにより異なり、お使いのスマートフォンにインストールされたアプリのインターフェイスが優先されます。

1. Wi-Fi リレーページ

EZVIZ アプリを起動すると、必要に応じてデバイスを管理できます。



アイコン 説明



設定。デバイスの設定を表示または変更します。



ページを切り替える。デバイスの詳細ページに入るにはタップしてください。

○アイコンをタップして次のパラメーターを設定できます。

パラメータ	説明
名称	デバイス名をカスタマイズできます。
Matter システム	デバイスの Matter コードと、デバイスが追加された Matter システムを表示します。
ネットワーク設定	デバイスが接続している Wi-Fi を確認できます。
デバイス情報	ここにデバイスの情報が表示されます。
削除	タップすると、EZVIZ アプリからデバイスが削除されます。

2. ページを切り替える



アイコン 説明



設定。デバイスの設定を表示または変更します。



共有。デバイスを共有したい相手と共有します。



スイッチ。タップしてライトをオン / オフします。



タイマー。タップしてスケジュールを設定してください。



電力メーター。電力メーターを表示するにはタップしてください。
この機能は、電力メーター付きの T35 にのみ適用されます。



アイコンをタップして次のパラメーターを設定できます。

パラメータ	説明
名称	デバイス名をカスタマイズできます。
逆遅延動作スイッチ	デバイスは少しの時間遅延の後に自動的に逆転します。
デバイスタイプ設定	デバイスの入力タイプと関連パラメータを設定してください。
インテリジェントリンクページ	デバイスのスマート連携を構築する。

パラメータ	説明
セキュリティ設定	電力保護、電圧保護、電流保護およびそれらの最大値を設定してください。 この機能は、電力メーター付きの T35 にのみ適用されます。
履歴データをエクスポート	履歴データをメールボックスにエクスポートするにはタップしてください。 この機能は、電力メーター付きの T35 にのみ適用されます。
デバイス情報	ここにデバイスの情報が表示されます。
デバイスを共有する	家族やゲストとデバイスを共有できます。

仕様

パラメータ	説明
製品サイズ(高さ * 幅 * 奥行)	43.8 × 38.5 × 18.5 mm
電源	AC100 ~ 240V、50 ~ 60Hz
電力消費	1.5W 未満
動作温度	-10° C ~ 45° C
制御要素	16A リレー
最大スイッチング電圧	250V AC
無線プロトコル	IEEE 802.11b/g/n

1. Amazon Alexa を使用する

この手順で、Amazon Alexa を使って EZVIZ のデバイスをコントロールすることができます。プロセス中に問題が発生した場合は、**トラブルシューティング**を参照してください。

使用を開始する前に、以下を確認してください。

- 1.EZVIZ端末が、EZVIZアプリに接続されている。
- 2.Alexa対応デバイス（Echo Spot、Echo-Show、新型Echo-Show、Fire TV（全世代）、Fire TV Stick（第2世代のみ）、Fire TV Editionスマートテレビなど）を所有している。
- 3.Amazon Alexaアプリがスマートデバイスにインストールされており、アカウントも作成済みである。

Amazon Alexa で EZVIZ デバイスを操作する方法:

- 1.Alexaアプリを開き、メニューから「スキルとゲーム」を選択します。
- 2.スキルとゲームの画面で「EZVIZ」と検索すると、「EZVIZ」のスキルを確認することができます。
- 3.EZVIZデバイスのスキルを選択し、**使用を有効にする**をタップします。
- 4.EZVIZのユーザー名とパスワードを入力し、**サインイン**をタップします。
- 5.承認ボタンをタップして、AlexaのEZVIZアカウントへのアクセスを許可してAlexaがEZVIZデバイスをコントロールできるように設定します。
- 6.「EZVIZが正常にリンクされました」と表示されるので、**デバイスの検出**をタップして、AlexaにすべてのEZVIZデバイスを検出させます。
- 7.Alexaアプリのメニューに戻り、「デバイス」を選択すると、デバイスの下にすべてのEZVIZデバイスが表示されます。

音声コマンド

Alexaアプリの「スマートホーム」メニュー、またはAlexaの音声コントロール機能を使って、新しいスマートデバイスを検出します。

デバイスが検出された場合、当該デバイスを音声でコントロールすることができます。Alexaに簡単なコマンドを話しかけてみてください。

- ① 例えば次のようにデバイス名を話しかけてみます「xxxx デバイスを表示」はEZVIZアプリで変更可能です。デバイスの名前を変更するたびに、再びデバイスを検出させ、名前を更新せる必要があります。

トラブルシューティング

Alexaがデバイスを検出しない場合、どうすればいいですか？

インターネット接続に問題がないかどうか、確認してください。

スマートデバイスを再起動して、Alexaで再検出できるか、お試しください。

Alexaでデバイスのステータスが「オフライン」となっているのはなぜですか？

デバイスがネットワークから切断されている可能性があります。スマートデバイスを再起動し、Alexaで再検出してみてください。

ルーターがインターネットに接続されているかどうかを確認して、もう一度お試しください。

① Amazon Alexa が利用可能な国の詳細については、Amazon Alexa の公式サイトをご覧ください。

2. Google Assistant を使用する

Google Assistant を使って、Google Assistant の音声コマンドにより、EZVIZ 端末を起動してライブ視聴することができます。

以下の端末とアプリが必要です：

1. 動作するEZVIZアプリ。
2. 動作するChromecastが接続されているテレビ。
3. スマートフォン上のGoogle Assistantアプリ。

使用を開始する前に、以下の手順にしたがってください。

1. EZVIZデバイスを設定し、アプリで正常に動作することを確認します。
2. App StoreまたはGoogle Play™ストアTMからGoogle Homeアプリをダウンロードし、Googleアカウントにログインします。
3. マイホーム画面で左上の「+」をタップし、メニューリストから「デバイスの設定」を選択して、設定インターフェイスに移動します。
4. 「Googleと連携する」をタップして「EZVIZ」と検索すると、「EZVIZ」のスキルが表示されます。
5. EZVIZのユーザー名とパスワードを入力し、**サインイン**をタップします。
6. 承認ボタンをタップして、GoogleのEZVIZアカウントへのアクセスを許可してGoogleがEZVIZデバイスをコントロールできるように設定します。
7. **アプリに戻る**をタップします。
8. 上記の手順で認証を完了させます。同期が完了すると、EZVIZサービスがサービス一覧の下に表示されます。EZVIZアカウントの下にある互換性のあるデバイスのリストを見るには、EZVIZサービスのアイコンをタップしてください。
9. では、いくつかのコマンドを試してみましょう。システムの設定時に作成したデバイスの名前を使います。

ユーザーは、デバイスを単一のエンティティとして、またはグループとして管理することができます。ルームにデバイスを追加することで、ユーザーは1つのコマンドでデバイスのグループを同時に管理することができます。

詳細はリンク先を参照してください。

<https://support.google.com/googlehome/answer/7029485?co=GENIE.Platform%3DAndroid&hl=en>